区分30	専門分野 病態学	授業科目名	特殊分析検査学（RI）	単位数	1単位 （6時間）
開講時期	3年　前期	担当教員	鈴木　啓司	担当教員の実務経験	有・(無)

◆実務経験の内容

◆授業の目的・目標

放射性同位元素検査技術学を理解するために、その基礎となる原子物理から、生物影響、臨床検査への応用までを総合的に学習し、国家試験受験に必要な知識を習得する事を目的とする。授業内容を理解する事で、最近その重要性がますます大きくなっている核医学検査など、個別の患者に実施される諸検査の意義を総合的に理解する礎となることが目標である。

◆授業の概要・授業方針

授業は、スライドを用いた講義と、放射線測定機器を用いた簡単な実習によって行う。

◆テキスト・参考資料等

医歯薬出版株式会社
臨床検査学講座
放射性同位元素検査技術学

◆成績評価の方法

成績は期末試験の結果をもって評価する。

授業計画		チェック欄
第1回	放射性同位元素とは何か	
第2回	放射性医薬品	
第3回	In vivo核医学検査と安全管理	